

学術講演会の開催

学術的に著名な識者を本学に招き、学術講演会を開催しました。これにより学内教職員の研鑽意識を高めるとともに、学生及び一般市民にレベルの高い学習機会を提供することができました。

日本文学研究者であり、国文学資料館長のロバートキャンベル氏が、「翻訳で初めてみえてくる日本」というタイトルでご講演くださいました。井上陽水氏の歌詞を英訳する中で気づいた、日本語の特徴や文化的背景についてお話され、我々日本人としても、自国や自身について再考しました。

一般の地域の多くの方々と一緒に大学キャンパス内で、研究の最前線に触れる時間となり、充実した貴重な機会でした。ありがとうございました。

研究・イノベーション推進機構長

理事(研究担当)・副学長 郡 千寿子